

事務事業評価(事前評価)シート【令和2年度】

主管課(担当名)	地域創生室(地域創生担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	地域創生推進経費	事業番号	407

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-7	計画的で持続的な財政運営
	施策目標	将来にわたり健全で安定した財政運営をするまち	

2 事務事業の目的

目的	第9期根室市総合計画及び根室市創生総合戦略の着実な施策展開による持続性を確保するため、ふるさと応援寄付条例に定める基金の計画的な積み増しと活用を行うとともに、活用実績の公表を行う。
成果	第9期根室市総合計画及び根室市創生総合戦略の着実な施策展開に資する。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	H30							
	R1							
	R2						基金管理運用方針に基づく計画的な積み増しと活用を行い、その活用実績について公表する。	
	R3						基金管理運用方針に基づく計画的な積み増しと活用を行い、その活用実績について公表する。	
	R4						基金管理運用方針に基づく計画的な積み増しと活用を行い、その活用実績について公表する。	
事業費と内訳	(単位:千円)	H30	R1	R2	R3	R4	総事業費	
	事業費			2,756	2,756	2,756	8,268	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			2,756	2,756	2,756	8,268
	一般財源							
	人員(人工)			2	2	2	6.00	
職員費(人員×7,673千円)			15,346	15,346	15,346	46038		
総事業費			18,102	18,102	18,102	54,306		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	基金積立目標(寄付条例第2条基金)	5,529,508千円	5,000,000千円	10,300,000千円
	基金積立目標(寄付条例第3条基金)	1,060,000千円	1,120,000千円	2,200,000千円
	基金活用計画(寄付条例第2条基金)	1,294,500千円	2,604,000千円	8,818,000千円
	基金活用計画(寄付条例第3条基金)	167,964千円	518,000千円	906,000千円
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)	毎年度、基金管理運用方針に基づく実績についてローリングを行い、必要に応じ積立目標や活用計画の見直しを行う。			

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	基金管理運用方針では、第9期根室市総合計画の計画年次である平成41年(令和11年)までの活用額を見据えた各基金の積立計画を示しており、期間中の総合計画事業及び総合戦略事業の着実な施策展開が見込まれる。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 目的別の基金を設置することで、寄附の活用先の明確化されるとともに、計画的な基金管理により、市民サービスの維持が図られる。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 自治体への寄附金管理のため。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 平成29年度より着手済み。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 寄付条例に基づくため。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 寄附者の指定した使い道に基づく積立てのため。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 第9期根室市総合計画及び根室市創生総合戦略の着実な施策展開が図られる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<input checked="" type="checkbox"/> 【速やかに推進】 第9期根室市総合計画及び根室市創生総合戦略の着実な施策展開を推進し、計画的な運用を図られたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 基金管理運用方針に基づき、計画にそった管理・運用を進める。

作成年月

令和2年6月

事務事業評価(事前評価)シート【令和2年度】

主管課(担当名)	地域創生室(地域創生担当)	事業区分	■実施計画 □重点プロジェクト
事務事業名	ふるさと納税推進に伴う会計年度任用職員給与費	事業番号	209

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-7	計画的で持続的な財政運営
	施策目標	将来にわたり健全で安定した財政運営をするまち	

2 事務事業の目的

目的	ふるさと納税推進事業実施に伴うオペレーション対応及び情報処理に係る人員を配置することにより、増加する寄附申出に円滑に対応し、寄附者への利便性の向上を図る。
成果	迅速な寄附者への受領証明書発行や、的確なオペレーションによる寄附者対応により、本市へのふるさと納税者からの根室市に対する信頼感が得られるほか、リピーターの確保が期待される。
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他
事務区分	■自治事務 □法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	H30							
	R1							
	R2	寄附金受領証明書等各種書類の発行、オペレーション対応業務、贈呈用記念品に係る市内事業者との調整及び登録業務等						
	R3	寄附金受領証明書等各種書類の発行、オペレーション対応業務、贈呈用記念品に係る市内事業者との調整及び登録業務等						
	R4	寄附金受領証明書等各種書類の発行、オペレーション対応業務、贈呈用記念品に係る市内事業者との調整及び登録業務等						
事業費と内訳	(単位:千円)	H30	R1	R2	R3	R4	総事業費	
	事業費			22,353	22,353	22,353	67,059	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			22,353	22,353	22,353	67,059
		一般財源						
	人員(人工)							
職員費(人員×7,673千円)								
総事業費			22,353	22,353	22,353	67,059		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	会計年度任用職員任用者数	0人	5人	5人
	寄附金受領証明書の発行件数	413,575件	312,500件	312,500件
	受け入れを行った寄附金額	6,589,107千円	5,000,000千円	5,000,000千円
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)				

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	迅速な寄附者への受領証明書発行や、的確なオペレーションによる寄附者対応により、本市へのふるさと納税者からの根室市に対する信頼感が得られるほか、リピーターの確保が期待される。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	■かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 贈呈用記念品に係る市内事業者との調整において、必要人員の確保が求められている。
イ. 市が実施する必要性	■市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である ふるさと納税事業の推進による地方創生の取組は市が主体的に推進すべきであり、また、会計年度任用職員の任用は地方公務員法に基づく任用のため。
ウ. 事業の緊急性	■緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 令和元年度までは嘱託職員、臨時職員により人員確保を行っていたものであり、事業を推進する上で配置が必要である。
エ. 手段の適切性	■適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 事業の推進にあたっては寄附者の利便性向上が不可欠であり、人員配置による体制整備は適切である。
オ. 事業の公平性	■公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある ふるさと納税事業の推進により、市内の地域経済へ好影響を与えており、地域創生の推進により市民が恩恵を受けるため公平である。
カ. 事業の有効性	■本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 迅速な寄附者への受領証明書発行や、的確なオペレーションによる寄附者対応により、本市へのふるさと納税者からの根室市に対する信頼感が得られるほか、リピーターの確保が期待される。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに推進】 本市へのふるさと納税者からの信頼感が得られよう、迅速かつ的確なオペレーションに努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	■計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 今後もふるさと納税事業の拡大が予想される中において、新規寄附者層の定着のため、迅速かつ的確なオペレーションにより寄附者の信頼感を得、リピーターの確保に努める。

作成年月 令和2年6月